

令和5年度 新成長産業戦略的育成事業

ロボット産業参入促進セミナー

令和5年12月21日(木)

13:00~15:45

12:30 受付開始

会場:葵タワー 4階 シンフォニー

参加費:無料

定員:80名

プログラム

主催挨拶(13:00~13:05)

公益財団法人静岡県産業振興財団 副理事長兼専務理事 三須敏郎

基調講演(13:05~14:00)※質疑応答 10分を含む

テーマ:球状歯車のロボット産業への応用

講師:山形大学 学術研究院 機械システム工学科・機械システム工学専攻 多田隈理一郎氏

企業取組紹介(14:05~14:45)※質疑応答 10分を含む

テーマ:HIWIN 製、産業用ロボットと電動グリッパのご紹介、関連するサービスとそれらの製品市場参入の経緯

講師:HIWIN 株式会社 営業技術部 佐伯篤志氏

企業取組紹介(14:50~15:30)※質疑応答 10分を含む

テーマ:「ラフな環境でも簡単に使用できる搬送ロボット SIGNAS」と「多品種・異形状アイテムピックが可能なロボットハンド PRS」のご紹介及び開発に至った経緯

講師:THK 株式会社 サービスロボット事業部 MRカンパニー 部長 北野斉氏

THK 株式会社 サービスロボット事業部 PRSカンパニー 部長 野村祐樹氏

公益財団法人 静岡県産業振興財団 新産業集積グループ 研究開発支援チーム 石野・渡瀬

Address:静岡県葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館 4階

E-mail:sangyou@ric-shizuoka.or.jp TEL:054-254-4512

目的

(公財)静岡県産業振興財団と静岡県では、成長産業分野の一つであるロボット産業分野へ新たに参入する意向のある企業や既に参入している企業に対して、啓発から研究開発助成、事業化助成等の支援に取り組んでいます。

静岡県内中小企業が新規参入分野として注目されているロボット産業へ参入できるよう、ロボット開発の専門家による開発事例やロボット産業参入企業の取り組みをセミナーで紹介します。

講演概要

・基調講演(13:05~14:00) 山形大学 多田隈理一郎氏



本講演で紹介する無限の可動範囲を有する球状歯車は、当時山形大学に在学していた阿部一樹博士(現東北大学特任助教)と共に発明したものです。球面の上で2つの歯形が直交しており、地球儀における北極と南極に相当する部分に、同心円状の極が存在します。そこで、同様の極を有する鞍状歯車を開発し、差動機構で駆動された鞍状歯車2個を球状歯車に接続して、回転3自由度を実現しました。

現在は、金属製の球状歯車を、総合商社の兼松と共同で開発しており、幅広いロボット産業関連分野への応用を目指しています。

・企業取組紹介(14:05~14:45) HIWIN 株式会社



HIWIN 製産業用ロボットと電動グリッパ製品ラインナップについて、また日本市場でこれらの産業に参入する為に始めたロボット技術センターにおけるサービス内容についてご紹介させていただきます。

特にサービス内容については、日本市場特有の市場背景についても事例を交えながらご説明させていただきます。

・企業取組紹介(14:50~15:30) THK 株式会社



●搬送ロボット SIGNAS

現在多くの搬送ロボットが開発され、様々な業界で運搬作業の自動化が進んでいます。しかしどの搬送ロボットを用いて自動化するか、その選択に苦勞することがあります。搬送ロボットの現状や搬送ロボット SIGNAS が効果を出せる搬送工程、また開発に至った経緯について説明します。

●ロボットハンド PRS

多品種、異形状のアイテムピックの自動化を実現させようとするハンドに課題が発生し、ツールチェンジャや専用エンドエフェクタの開発が必要となります。様々な形状のアイテムピックを1つのハンドで可能とする、多関節ロボットハンドについて説明します。また開発に至った経緯を併せて説明します。

・展示物見学(15:30~15:45)

アクセス

会場：葵タワー4階 シンフォニー
(静岡市葵区紺屋町1-7-1)
エレベーターから4階へお上がり下さい。
交通機関：静岡駅から徒歩3分
(公共交通機関でお越し下さい。)

主催

(公財)静岡県産業振興財団、静岡県

申込方法

本セミナーは現地開催及びオンライン開催のハイブリット型セミナーになります。
現地及びオンラインどちらも下記URLもしくはQRコードより、お申込み下さい。



<https://www.shizuoka-shinseicho.jp/2023/10/06/r5robottosemina/>